

バストス週報

No. 922 BASTOS. 1 de JANEIRO de 1968. O. PROGRESSISTA REG. No. 695 SAO PAULO A.P.
 第九百二十二号
 昭和四十三年
 一月一日
 発行

第九百二十二号
 昭和四十三年
 一月一日
 発行

DIRETOR
 KOITI MORI
 REDATOR
 SHION ODA

RUA PRES.
 VARGAS 188
 C. POST. 112
 FONE. 40
 BASTOS
 C. P.

ANUAL
 N. C. R. #
 8.00

長椅子 1

正月は何故めでたいか

孫「ボアス、フェスタス、エプロスベイト
 アンノ、ノボというのは、日本語で何と
 いうの？」
 ぢぢい「サタールおめでとう、新年おめ
 でとうということだらう」
 孫「サタールおめでとう、というのとは、
 わかるね。キリストがお生れになったと
 いう、誕生祝のことだから。ぼくちの
 誕生日を祝うのと同じだから、それはわ
 かる。しかし、新年は何故めでたい
 のですか？」
 ぢぢい「そう切りこまれても困るが、お
 正月は、年の初めで何となく気分がいい
 子供が生まれるとか、年が新しくなると
 いうことはめでたいんだ。ウエーリスとい
 う言葉にびったりなんだ」
 孫「このあいだ、日本の話だけど、さい
 ていたら、お雑煮の中から釘が一本出て
 きたんだとさ。そうすると、その主人
 が、そりやめでたい、モチの中からはカネ
 が出る、すなわち「かねもち」とはめで
 たい、めでたいといつたそうなんです」
 ぢぢい「なるほど、おもしろいな」
 孫「それしたら、その家のインブレガー
 ドが「カネモチ」というけんどの、この家
 の財産もかかると、さかによんだらど
 んなもんですべし」といつたので、主人
 が怒って、オッセ首だ、と宣告したそう
 だよ」
 ぢぢい「お前たちあ、途方もないことい
 とるが、カネなしで会館作れるかわら
 孫「バラスト四十年だからといつて、こ
 の不景気に会館作らんならんことないじ
 やないか、ボツボツ無理しないで作る方
 がいいよ」
 ぢぢい「お前たちは、そんなのんきなこ
 といつてるが、少々無理しても会館建てる
 物件は、約束した以上、ほたらかしくし
 もたら困る。たとえ、土台だけでも作っ
 こもらわんといけまさんわ」
 孫「で、資金の方、どうなっているの？」
 ぢぢい「キキンじゃ、キキンじゃ、銀錢
 じやない、基金じゃ。今一生懸命に基金
 集めの最中じゃ」
 孫「おちいさん、何故、正月は朝から酒
 のむの？」
 ぢぢい「そりや、めでたいからよ。お酒

HOTEL USAMI



あけまして御目出度うござい
 ます。旧年中は一方ならぬ御
 引立をいただきましたましてありが
 とうございました
 尚本年も一層御ひいきに御願
 い申し上げます。

ホテル ロードビアリオ前

うさみ

電話 二二

Sapataria Bastos

謹賀新年

早川靴店

早川 榮松
 電話 一五五

はめでたい時にのむものなんだ。日本で
 はな、屠蘇というて、日本酒の中に色々
 な薬味（白朮、肉桂、防風、山椒その他）
 を入れて、お正月はのむもんだ。家の者
 にも、のませるし、お客様にもすすめる。
 わるい病にかからぬといっておまじないだ
 ね」
 孫「ブラジルにもそんな薬あるの？」

おちい「ないね、仕方がないからヴィン
 ニヨでがまんしとくの上、屠蘇はがブガ
 ブ呑むものじゃない。一ぱいでやめとい
 て、あとはセルベージだ」
 孫「おちいさんの説明では何故お正月が
 めでたのか、よくわからんよ。お正月
 がくるとめでたいような顔をして、酒を
 のんでいるの...おかしいな。ぼくたち
 お休みだから、休んでいるだけだよ」
 おちい「お正月は世界中の休日なんだ。
 地球が零点から行動を起して太陽の周
 囲を回転するんだろ。三百六十五日かか
 る。やつとこきと零点へ通りつくだ
 こくろうさまと、ねぎらつてやつて
 よろしくたのみますといつて、出発を
 してやるのは、ものの区切をつけて、
 生活を新しくするたためなんだ。おちいさ
 んが考えたんではない。世界中の人が、
 言わば譲らずの肉に、そうした習慣を作
 ったし、まったんだね」
 この習慣は何千年か、かかって、デバ
 がに出来たんだと思われらんだ。国によ
 り、人種により、祝う心は同じでも、祝
 う方式は違っているんだよ。日本や支那
 は、祝うやり方が大げさなんだ」
 孫「そういや、ちよつと理屈はあるね。
 ぼくは今年十五になるけれど、お正月
 がなかったらイターデもなくなる。おち
 いさん、いくつ？えッ、八十...?」
 たくさん年とつてゐるね。お正月を八
 十ぺんも、やつたんだね。長生してめで
 たい...うん、それならテン、ラゾンだ。
 おちい「地球は無期限に太陽のまわりを
 まわつて来た。何百万年も、まわつて来
 たのだよ。そして、これから、何百万
 年もまわるだろう」
 お前だつて今は十五才だが、一つ一つ
 年を重ねていけば、やがておちいさん
 と同じように八十になるだろう。現在は
 何億年か知らぬが、地球の年令の一つの
 ポイントに過ぎないのだ。おちいさんはや
 がて死んで行く。お前たちはこれから立
 派な青年になり、大人となつて栄えてゆ
 く。そのうち老人になつていく」
 これはむずかしい言葉だが、輪廻とい
 つたな、死にかわり生れかわり、生々流転
 するといふ佛敎の思想なんだ。永久とい
 う長い線に一年一年と切れめをつけて行
 くのだ。三百六十五日だつと朱線を入れ
 る。又次の三百六十五日で朱線を入れる
 。この朱線と朱線との間が一年なんだ。
 物事が新しくなるから「お目出度う」
 というんだ」
 孫「家が新しく出来ると、主人もめで
 たいといひ、友人でも、おめでとうとい
 つてくれるのと同じだね」

Mobiliaria YAEGASHI

謹賀新年
 今年も相かわりませす
 御引立を希い上げます
 一九六八年 元旦

コルシヨン デ エスプーマ
 エスプーマ コルターダ
 コルシヨン デ モーラ 特級品
 ソッファー 色々
 フォルミナーカ
 メーガ・カテイラ
 上等 カテイラ 各種

御買物のついでに御立寄りの上、現物を御覧下さい

八重樫家具店

WAKAMOTO

謹賀新年
 一九六八年一月元旦
 家庭常備薬 胃腸強化に
 ガン予防100%

わかもと製薬株式会社
 わか美容化学研究所



ちぢい「その通り、その通り、お前らが
 学校卒業すればおめでたい。会社の社長
 さんになれればおめでたい。新年がくれば
 おめでたい。」
 孫「ベトナムでは戦争を起しているが、そ
 れでもお正月はおめでたいの？」
 ちぢい「なかなかの理屈を云うね。ベトナム
 も支那は旧暦といつて、古いコヨミで
 行事をやっているから、一月月ぐらいお
 くれてフェスタをやる。アメリカはナタ
 タールの方が大切だから、十二月二十五
 日にフェスタをやる。そこで両方とも
 フェスタの日は休戦しようじゃないか
 と相談し、その日は大砲や鉄砲を打た
 ぬことにしている。」
 孫「では、どうしてナタールとお正月と
 一緒に祝いするの？」
 ちぢい「それはね、ヨーロッパはキリ
 スト教が多いので、そうだったのだが
 ちぢい「ナタールとお正月の間が一週間や
 ちぢい「別々にフェスタをするなら、お正月
 ナタールのお祝いをし、又すぐお正月
 のお祝いをするのは大変だからね。お正月
 でも、ナタールは宗教上のこと、お正月
 は暦の上のこと、これは一しょにすべき
 ものではないようだな。」
 孫「では、おじいさんは、ほんとに
 心から、新年めでたいと思つている？」
 ちぢい「そうだな。そう云われると
 困るが、そんなために、たくないね。お正月
 は、真実の道の一里塚、めでたくも
 あり、めでたくもなし、と、一体和尚がよ
 んでいるが、あんまり、なんだな。」
 孫「もう一つ、教えてね。ことしは何の年
 ？」
 ちぢい「しやれたことを知つて、いるんだ
 ね。今年、申の年だ。易といふものがあ
 った。子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥と、十
 二に分かれ、十三年目に元の子にもど
 ってくる。」
 孫「ね、こが居ないね。どうしてネコ入れ
 てやらなかったの？」
 ちぢい「サア、どこかへ遊びにいって、
 留守じゃなかったのかな……。」

謹賀新年

益々日本語の必要性が叫ばれてい
 ます。各御子弟に道学するよう御旨
 からい下さい。

一九六八年一月一日

バストス

日本語普及会

CASA KAJITA

謹賀新年

一九六八年一月一日

年内の御恩顧を深謝し、以て
 今年の御引き立を懇願致し
 ます。



アデマール・デ・バロ
 内外雜貨食料品

梶田商店

電話 三三八

賀 Foto Miyazaki 正 1968年

宮崎寫真館

各種寫真機並に材料一般
 各種寫真は最高の技術と最も迅速に

RUA ADHEMAR DE BARROS
 C. POST. 68 FONE 68
 BASTOS. C. P.

BANC BANDEIRANTE COMERCIO S/A

FELIZ NATAL E
PROSPEIRO ANO NOVO

謹賀新年

一九六八年元旦

株式会社

バンコ

バンデラント

コメルシオ

バストス支店

利廻りのよい大口・小口・定期予金
普通予金・送金・貸付等
御利用下さい

バストス支店長

中野庄作

Fiação de Sêda Bratac s.a.

MATRIZ: RUA VENCSLAU BRAZ. 208-4º ANDAR FONE 33-4569 e 32-8559. SÃO PAULO
 FABRICA: RUA GENERAL OSORIO 700-FON 90 BASTOS C. P.

謹賀新年

一九六八年元旦

ブラタ製糸

株式会社

聖市ベンセスラウ
 四階 電話 三三二四五六九

サンパウロ本部

バス線バストス市ゼネラルオゾリオ街七〇。
 電話 九〇番

バストス工場

バストス市ゼネラルオゾリオ街

糸工場

バス線ガリマ市パウリスタ大通り六三〇 電話 一〇五

ガリア乾繭場

バス線ドアルチーナ市テオフィロ・クボドイル 電話 〇三三四

ドアルチーナ倉庫

ロドビーマ バウリーマリア・レストランテ・レ・レ・上階

バロコン倉庫

正月放談

オズワズドクルズ
加藤梅晨

糸音さんは私より若いと思うのであるが、糸音さんは私の方が年下であるといわれる。

そんなことは生年月日を話し合えばはっきりするのであるが、お互いにそんな事までして自説を通したくない。免に角ぶっつかつたの所である。私と同年、則ち二黒寅年の者は、私の住むオクルスにも二三の男の者が居り、今はマンソになつてゐるが、若い時には皆相当に頑張つたらしい。

俳句仲間にも牧人氏や、宙村氏東村老も同年の筈である。

そうそう、宮坂茂別春氏もたしかにそれらしい様に記憶する。茂別春さんは昨年は大きな仕事をせられた。五月御来伯せられた皇太子殿下の御歓迎には、随分苦勞せられたらしい。

あの時、パカエンブーでの歓迎の辞は実に立派であつた。途中で感激のあまり声涙俱に下たる所は、ほんとうに心の底からしみ出る言葉であり、高齢席に居つて、ともども涙が出て仕方がなかつた。

どんな名優でも演技ではあれだけの実感は出ないであろう。兎に角、今ブラジルに依り、文化の口に勲三等に叙せられ、旭日中授章を授けられた。旭日中授章は勲功抜群の者に賜わるものであつて、並ならぬことである。

茂別春さん、お目出度うございます。この新年は重なるお目出度で、ほんとうに目出度い事である。

新年の事を云えば、今振り返つて見ると、様々の所である。いろいろの元旦を迎えて来たものである。それを一つ、貴重の週報誌の紙面を借りて書いて見ようと思つた。

私、一番なつかしい思い出になるお正月は、岐阜県的美濃と飛騨との国境近くの山又山の山里に生れ育つたのであつた。

又山を登り、瑞雲千里慶光新園樂和合屠蘇酒先東天望地震拜

こんな書初を書かされた事を覚えて居るから明治三十四年、十一才の頃である。うか。お正月といえは、元日の朝三時頃

に起きて洗面を済めば直ちに山の中腹にある鎮守様、白山神社に初詣りに行くのであつたが、途中で誰と逢つても、物を言つてはならぬのであつた。仲の良い友達と逢つても肩をお互いに叩き合う位であつた。お社ろには社前に大鷲が焚いてあり、その焔の勢いで、注連縄や御幣が

賀正

一九六八年一月一日

本年も相変りませす
御引立下さい

ウニオ薬局

板垣寿勢雄

アデマールデバトロス街角

電話 三十九

Farmacia União

ESCOLA CORTE e COSTURA NIPPO-BRASILEIRA

謹賀新年

一九六八年 元旦

二月一日より新学期開始
マトリクラはいつでも受付けます

日伯裁縫学校

バスター市ステレオマシヤードロレノ
校主 亀田

ざわざわとして居るのは何だか神々しく思われ、まるで天の岩戸の神事の仕立の中に居る様な気持になるのであつて、元朝や神代のこととも思われて、守武と古句にもあるが如く、元旦を神秘的に迎えた童心の奥の方にしみこんでいるらしい。

それから、日露戦争当時は、閑という刀剣打刃物の産地に尻が鍛冶屋をして居る丁稚をさせられた。その頃はもう鎮守詣りもなく、元旦に知人の家へ年始廻りの挨拶に行く位であるが、元旦の夜は必ず芝居見物に連れて行かれ、夜の十

YAMAZAKI E ASSANO

RUA HUMBERTO DE CAMPOS 134 LTDA

RINOPOLIS C. POST. 85 FONE 8

RUA PROF. SUDO MENUCCI 381

謹賀新年

1968年元旦 トリミックス

BOAS FESTAS E PRÓSPERO ANO NOVO



ゾーサナ製薬会社

社長

DR.

アデマール デロツシ

会計

オズマール ロツシ

販売部

丸山 敦

ノロエステ地方

鈴木 木 進

パラナ方面

上田 篤

ソロカバナ、バウル

堀本 ジョージ

外

社員

一同

謹賀新年

一九六八年一月一日

山崎 浅野 商会

洗卵機 製作場

販売部担当

丸山 敦

鈴木 木 進

上田 篤

堀本 ジョージ

外社員一同

二時か、一時頃に帰宅して、一寸休んでから仕事始めである。二時間位の間に、トツカンカン、トツカンカンと景気よく初仕事である。午前四時頃ともなれば、初湯が沸くので、銭湯の初風呂の一番乗りを競うのは毎年の恒例であった。つまり、その事ながら、あの様な無邪気な気分は今に至るも忘れられぬ思い出である。

その次に変わった正月は軍隊の新年であった。明治の晩年の事である。生れつき虚弱の私が鍛冶屋という仕事を居った。故か、徴兵で工兵にとられて仕舞った。致し方なく十二月一日に名古屋の工兵隊に入営したのである。

何もかも殺風景で、遂に見たこともない生活にドギモを抜かれたのであった。それまでは新兵と呼ばれて居った。その年が、その年から新兵という呼び方は軽蔑したような言葉であるからとの理由から、初年兵と変わった。そうであるが、新米のものは何だか馬鹿にされる様な気分であった。

十二月中は何もかもわからぬ為、外出も引率外出で、気はずかしい思いをした。二週間位経った。或曰、初年兵係りの教官に呼び出されて、いろいろ家庭の事情などを尋ねられた。

「加藤は今迄何の仕事をして居ったか」とか、「兄弟は何人あるか」とか身上明細書を見ながら尋ねられるのであった。

その内に「加藤は酒を呑むか」「はい、酒は嫌いでありません」「博奕や賭事はどうか」「ハイ、そんなものは知りません」「それなら、女はどうか」「女はどうか」といふ事でありました。「好きな女が有るか」といふ事だ。「好も嫌も女など何も考えた事もありません」「酒も女も博奕も嫌で一杯加藤は何が好きだ」「ハイ、好きな事といえは本を読む事と俳諧を習う事位であります」。

これがいけなかつた。忽ちぎよろつと目を光からして「お前は小説等を讀む事が何より好きか」「仕方がない」「ハイ、眼が有れば何でも文学の本を讀みたいであります」「よし、帰れ」と云われ、敬礼をして帰ったのであった。この柔弱の兵隊を鍛え様うと思つたらしく、それから練兵に出ると、姿勢が悪いとか、元気がないとか、何時も言われて、梁木の上を、オイチニ、オイチニと、手を振つて歩行させられたり、十二階段の上から飛び降りさせられたりして絞られ通してあつた。

そうこうしてゐる間に、十二月の月も終りになる。三十日であつたか、内務班の二年兵の上等兵が、初年兵達に向つて、一月一日の早朝に、あの名古屋城の上の金の鏡餅を毎年工兵隊の新兵が磨くので、日頃鳩や鳥の糞でよこれて居るの

Fabrica de Ventalona KATO

加藤團扇製造所



謹賀新年

年頭の御祝詞謹んで申し上げます
一九六八年 一月一日

加藤 興太郎
郵函四六 電話一〇九

CASA ESPERANCA

NAOSUKE FUJIHARA

謹賀新年

本年もあいかわらず御愛顧の程願ひ上げます。
一九六八年 元旦

藤原金物店

ルニア・アテマル・テパトロス街

郵函 九八
電話 一五一

- 金物一式・陶磁器
- 農具・電気機具
- チンタ類・土管
- 其他 色々

であるが、あの通り。ピカピカ光るのである。今年も一月一日の早朝、初年兵の者が志願に依って行かれる。お前達も志願をせぬか、と云れて、皆一斉に志願したのであつて集合に間に合はぬ者は営倉に入れられるから、ちやんと巻脚絆を巻いて寝なければならぬと言われて、皆その通りにして寝たのであつたが、なかなか寝付かれない。

その内に饒磨き集れ、という声で飛び起きたのであつた。饒磨きの者はシマホンと手拭を持つて廊下を集れ、何だか少しおかしいと思つて、その通りに行くと、上等兵が「これより饒磨きに行く。右向け、右、馳足！前ッ」ばたばたと上等兵の後をついて行つた先は入浴場であつた。よく聞けば、私の中隊には、姫路の徴浴隊、丁度、有馬頼義氏の小説、貴三郎一代記の、あの大宮貴三郎の様にも、三年兵は屋根、その上は棟瓦、その上にあるのが息瓦、即ち饒磨きで有るから、安藤憤勤兵は饒磨きださうで、初年兵にその脊中を流さすのであつた。

この様にして馬鹿にされ通しの軍隊であつたが、今思い出せば亦樂しである。

以下次号へ

青年團の合併問題

福 瀧 温

三十五年程昔の事であるが、私の住んで居たB区と、隣接地のC区との合併問題が起つた。

御承知の様にはバストス移住地は、元、各区がABCの各稱で区分けされてたが、ブラ拓の方針で現在の、プログレツソ、エスペランサとか、ホイン、イン、という様な、何と云えよいか、精神的教養を發揚するよ様な名前に変更された。そうして、B区とC区が一緒になつて、現在のカスカタ区が出来た。

當然、そこには色々な問題が派生した。差し当り外の問題は、我青年には直接関係が無かつたが、青年には青年団の合併問題が起り、双方の役員や、時には全員が何回も集つて協議された、其の場合の会議場には、我々B区の者には可成遠かつたが、C区の小学校が当てられた。B区の青年には、味野、山中兄弟、藤、上山、竹神君など、錚々たる連中が居た。C区の方には、真神、中、森下、辻、織田君等の強者が控えていた。

B区は範圍の狭い小さい邑で、入植者

COMERCIAL MORISHIGUE

Kiyoshi Morishue

RUA DUQUE DE CAXIAS

Nº 402/412

C. POST 14 FONE 97

森重商店

ロードビマリオ前

電話 九七
郵便 一四

一九六八年 元旦
今年も相変わらず治田の
おひきたてを
願ひあげます

玩具 学用品 野菜種子
贈答品 その他小間物一切
飲料水 菓子 その他
パウリスタ新聞
代理店



Funilaria Simigu

謹賀新年
一九六八年一月一日



清水利助

鐵力細互一切

自転車
修理
ペッサ完備
農具、家庭具

ロードビマリオ横

郵便 一四

Banco America do Sul S/A - Crea Sul



賀正

新しい年を迎えまゝにしてバストリス社在任の
 各位様には是等々申健康に愈々々々申繁
 栄あらんことを祈念いたします

一九六八年一月元日

株式会社

南米銀行

バストリス支店

株式会社南米信託

皆様の南米銀行は皆様の預金に対し
 充分な利息を殖すため、クレアスル
 の外に、通貨価値調整特別定期預金
 を御取り致して居ります。

敬心

一九六八年一月一日

御贈答用品

御菓子飲物類一切

フオリヤ デサンパウロ 代理人
 エキス プレツソ デ プラッタ 会社 代理店
 シバン 養鶏飼料会社 代理人
 エスココーバ マジカ水 印代理店

Bar e Confeitaria Rodoviaria

C. POSTAL 29 FONE n° 21 BASTOS

長橋智

電話 二一

若も二十家族に満なかつた記憶して、
 るが、其の人達も全部は思い出せない。
 入口の方から挙げると、上山、小野、山
 中、勝又、世古、平川、霜出、岡本、波
 江、味野、川辺藤氏等であつた。
 然し、此の小区の青年は、人数が少な
 いので、纏りが良かつたのか、常に一致
 団結して、立派な成果を挙げていた。特
 に陸上競技はその最たるもので、何時も
 優勝を争う實力を發揮して来た。
 自然家長連も大變力を入れて後援して
 呉れ、青年会館も立派なもの建ち、基
 本財産や備品等も沢山あつた。始終皆そ
 こに集つて、ピンポン等に興じていた。
 入植者もウシと多かつたのに、其の割に
 は大して成績が揚つていなかつた。こん
 な事を書くとは、その頃青年であつた現存
 在住者から文句が出るかも知れないが、
 我々の受取つていた正直な感想である。
 もつとも有名人も居なかつた訳ではな
 い。其頃、小学校教師をして、織田
 俊夫君、此の人は、現在のバスターズ週報
 社の糸音氏の弟君であるが、陸上、四百
 米の猛者として全伯に名を知られて、
 が、総合成績となると、B区の方が何時
 上位にあつたと記憶している。
 板、合併する事になつたのは、其の條件、特
 議論の的になつたのは、其の條件、特

に双方にある基本財産を、どう処分し、
 組み合はせるかという点であつた。
 C区側の言分は、どうせ一緒になるの
 なら、合併の上は、お互がすべて利益し
 合うのだから、全部持ち寄り、同等の立
 場で合併したら良いではないかと言う安
 直な考え方であつた。
 これに対し我々B区の考え方は、人数
 の割に多くの物を持つてゐるのだから、
 同等の立場、条件では不合理であるとい
 う次第であつた。
 まあ、早く言えば、人数に應ずる基本
 財産を持ち寄り、残りはB区の方で処分
 するか、或いは又、全部持ち寄るのなら
 一方が多い方に対し、其の見積りの差額
 を支払う可きだ、と言うのである。その
 内心には、幾分か金が入れば、一寸した
 慰勞会でも仕様かという下心もあつた訳
 である。
 此の点は、何回協議しても仲々歩み寄
 りが出来なかつた。特に我々B区の方に
 は、山中兄弟の如き雄弁家が居り、其の
 上に、私や竹神君は、強案の急先鋒で、
 B区の青年団を代表した形で、仲々譲ら
 なかつたのであつた。
 そのうちに、B区の青年の中に妙空
 氣が出て来たのに気がついた。それは、
 B区の青年の中の一部に、いい加減で

Confeitaria Nakahara

恭賀新年

昨今いろいろと

お世話になり満した

今年も宜しくお願い

あけましておめでとう

一九六八年 元旦

バストス名産

茶羊羹並に

鶴の玉子

中原父兄商店

アデマールデバロス街

COOPERATIVA AVÍCOLA DE BASTOS

Matriz: Rua Barão do-
Rio Branco, 413

C. POSTAL 67 - FONE 34
BASTOS - Estado de São Paulo
ENTREPOSTOS: RUA GARLOS DE CAMPS, 290
São Paulo

Alameda dos Guaiós, 500
SÃO JUDAS TADEU - SÃO PAULO

賀正

一九六八年一月一日

バストス

養鶏組合

組合員一同

あけまして

御目出度う

ツギいます

島本美容院

Salão Shimamoto



今年も相変わらず御引立てを

願ひあげます

Foto Cometa

フォト・コメッタ

電話 六三三

Cooperativa Agrícola de COTIA
 = Cooperativa Central =
 コチア産業組合中央会

DEPÓSITO de BASTOS
 RUA PRESIDENTE VARGAS Nº 247
 TELEFONE 108 E 193
 バストス倉庫

ABATEDOURO de AVES
 RUA 10 DE NOVEMBRO, S/Nº
 TELEFONES 128 E 173
 バストス屠殺場

INCUBAÇÃO E GRANJA
 ESTRADA DE IACRI -
 BASTOS, KM. 553
 TELEFONE 142-(CIRCUITO DE BASTOS)
 IACRI



謹賀新年
 一九六八年一月一日

協した方がよいのではなかつたかという考成
 えの者が出て来た事ではなかつたかという考
 立し、其の意見が皆の中に蔓延して全体を
 制した場合は、私達の立場は、至つて妙
 なものになると思へた。
 何故なら私達は、其の年に日本から
 来た新参者であり、それ迄にあつた青
 年団の基本財産に對しては、全然閉鎖
 して、いらないのだから、従つて發言權も
 ないといつても差支えない立場だつた。
 古参の連中の中には、一文も購買して
 て、いない新来青年に牛耳られるのは、
 心外だといふ氣持もあつたのがお知れ
 ない。

この問題に、あまり首を突込むのは考
 えものだ。下手をするると、青年團から
 瓜分さされる様になるかも知れぬぞ、
 と考え、竹神君と相談の上、これ以上
 、此の問題に手を出すのはやめて、引
 込もうではないかと云う事になつた。
 それで、青年團の連中には、そんな
 事は臆にも出さず、C区の連中の意見
 がどうしても行かぬから、俺達は
 もう寄り合には行かぬから、君達で
 いよいよ決めてくれ、といつて、才一
 線から退いて了つた。
 その後、どんな紆餘曲折で、合併が

成り立つかも知らなかつた。
 聞いてみても仕様がなかつた。
 意見と余りに離れた條件では、氣分的にも
 嫌なので、一切聞かぬ事にしたのであつた。
 。その後間もなく妥協点に達して、合併実
 現を見た経緯は、遂に知らず了いに終つた
 。一九三二年の六月頃から起きた問題で
 満州事変が起きて聞かない頃で、ウソ寒
 い中を満蒙節や、サムライ日本などを歌つ
 て、夜の道を歩いたものである。完

謹賀新年

貴堂の萬福を祈る

一九六八年一月一日

バストス産業振興会

貯金講

世話人一同

Cooperativa Agricola Mista Granja Bastos

Rua General Osorio 774

謹賀新年

一九六八年一月一日

各位の無事御越年を慶祝致します

グラ
ラン
ジヤ

バス
トス
組
合

組
合
員
一
同

謹賀加賀新年

一九六八年元旦

本年もどうぞ
よろしく

Casa Komoda

PHONE. 123
C.POST. 123

バストス印
カミイサ工場

ルイア・ドッキデカシヤス街



小茂田 吳娘 庄

郵画一三三 電話一三三

若かくして世を去った

二人の親友

高橋 鏤 骨

人間の平均寿命が六十才以上になった
と喜ばしい事だと思ふ。而して此の平均寿命
の喜びを満喫せずには、果ない人生をかこ
ち乍ら、淋しく此の世を去つて逝つた友
人達を思ふ時、自分だけが幸福感に浸つ
て、満足して居られないよう気がする
のである。
先年、私が訪日した際、才一逢いたか
った小学校時代からの友人で、井出八郎
という人と、同姓秀太という人が、二人
共相次で世を去つていたのは、ガツカリ
させられた。
井出八郎というのには、同級生でも、級
長をした事は一度もなかったが、いっも
級長、副級長を迫つて三番位の成績を保
つて、温和な優良見であった。
併し、家庭的には恵まれず、父親は家
かえり見ず家出をしたあと、母親が一人
で経営していた芸者屋で育つた故か、少
年八郎は、よく三味線を弾きこなしたも
のだった。

それからしばらくの後父親は、一人し
かない吾が子八郎に心をひかれて家に戻
つてからは、芸者屋の母親のところから
八郎は帰つて来て、父と一緒に住むよう
になり、ここを小学校を了えたのであつ
た。その頃から不幸にも、足の骨の病氣
にかかり、終いに片足を膝元から切断せ
ねばならなくなり、全快はしたものの、
私兼杖にすがらねば歩けなくなつた。
それを得て、婦人服、ことに和服の調製（
師を立て、秀でた腕をふるう様になつて、
主として、芸者衆のお座敷着など調製し
ては良い収入を得て、小じんまりした家
作を持ち、父子は幸福な日々を送る様
になつた。
私が渡伯するに当り、不自由な身体に
も拘わらず、私の好物のライスカレーを
作り、日本酒で乾杯しながら、壁から三
味線をおろして、春雨を小聲で唄つて
別れの宴を張つて呉れたのが、永遠の見
おさめとはなつた。
渡伯したのちも、一、二回便りを呉れ
たが、それから互いに疎遠となり、先
年訪日して、彼の長逝を知り、暗然とな
つた才である。
秀太こと 秀公
秀公の死んだのは、戦后間もない頃で

洗滌新機

一九六八年一月一日

螺旋式洗卵機

特許七〇四五二号

バストス市

石橋農具研究所

バストス電話二五番

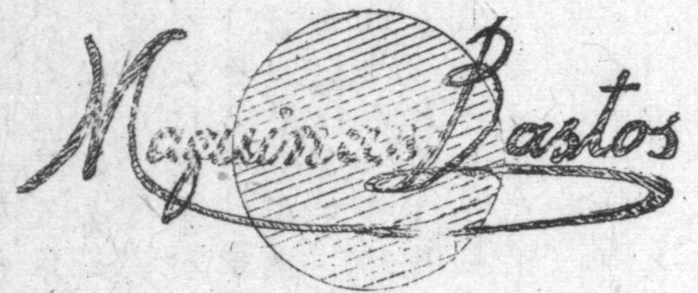
石橋農具研究所

郵函二六番

リノポリス分五場

リノポリス市 電話二六番(ビル)

〃 七二番(ヨル)



矢張り平均年齢にゴールインせずには憐れにも落俗した一人である。私よりは三ツ年上で、サブ公サブ公といつて可愛がられ、私も又秀公々々といつて慕ったものである。

秀公は芸事が好きで、よく義太夫を語り、そして、歌舞伎芝居がかわらぬと、私を誘って芝居見物に行つたものだ。秀公は青年になりかけていた頃だが、私はまるっきり少年でしかたない。此の私達を、君等は軒々くさいと友達からよく冷かされたものだ。秀公の感化で、私も歌舞伎芝居のファンになつてしまつた。

或晩ニキ口近くある町の小屋に芝居見物に行つた。といつても入場料は秀公の分と合して大人一人分と、小人の分を拂わなければならぬ。秀公は一計を案じ、私を背におんぶすると一人半の札を置いて通ろうとする。木戸番が見とがめだ。オイ、その子はちよつと大きいようだが、といつた。すると秀公は、重い背中の私を一度ゆり上げて、十二大丈夫だ、大丈夫、といつて、そらとほけた恰好で中に入つてしまつた。

この仕草が流石芝居に馴れた木戸番達も、芝居とは又違つた余りの滑稽味に大爆笑を続けて、後を追つてくる気配さえしなかつた。恰度其の演し物は、菅原伝授手習鑑、寺小屋の段で、あの松王丸が菅秀才の首実験、手習児の一人が大きな身体をして鼻水たらし、似ても似つかぬ馬鹿面を首実験役に翫で叩かれ、泣きながら父親の背におんぶすると見せて、父親を飛び越え、父を背負つて退場する、あの場面を見て、自分の姿がそれに似ている様な錯覚を覚えた事を、今でも思い出したりする。

秀公は別に師匠をとつた訳ではなかつたが、持つて生れた才能というか、義太夫は実にうまかつた。彼にして、若し師匠につかされたら、いい語り手になつたと思われぬ。声量も豊富だし、そして、節廻しなど、実に一家を成した感さえあつた。私の家の庭が彼の家の裏木戸に面して、私の家の庭が彼の家の裏木戸に面して、私の家を身近に聞いたものだ。

彼は口癖の様に云つた一くだりの文句が三十三間堂棟の由来、平太郎住家の段で柳の精のお柳が生んだ緑丸が、母の柳を祀井和歌の浦で、新宮の港まで細く浅く時に唄う木遣音頭、ここは三味線の連れ弾きとなる難曲物、この可憐な節廻しは、どうしても思う様に語れないといつては、いつも其処だけ一生懸命に繰り返えし、繰り返えしうなつていたのを感じて思ひだした。

CASA FURUZAWA

古澤商店



謹賀新年
本年もお不衰とよろしく
街ねがい中とぞ祈す
一九六八年 元旦

アデマル バーロス街

電話二十七

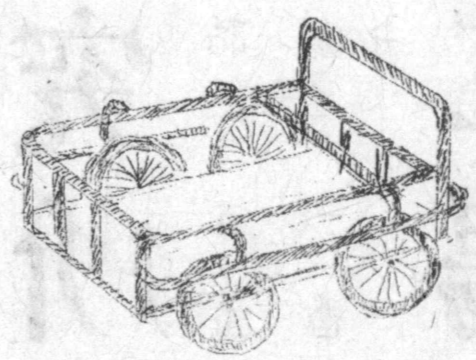
INDUSTRIA AVICOLA de G. ABE

謹賀新年

一九六八年一月一日

便利なりヤカーを使って
能率を上げましょう。

鶏舎用水道
トルネーラ



各種リヤカー製作所

阿部五郎

アデマル デ バーロス街
電話 二八

Cooperativa Agricola de Bandeirante
REGIONAL BASTOS



尖堂乃翁福哉祈る

一九六八年一月元旦

バンデイレランテ産業組合

バストス出張所

バストス市ルア・デイス・デノベンブロ街
郵函 六二 電話 六番

アルト種鶏場

アルト孵化場

アルト農場

柳の下の泥鰻どいよう

梅津愛子

普通は「柳の下に泥鰻は居ない」と言う
ようだが、私は、柳の下に泥鰻を居らせ
たい。

話は一昨年の事ですが、私の所へ一人
の牧師さんが、ある用事のためいらっし
やいました。その方は非常に多忙であつ
た為め、身体を衰弱させ、胃腸も悪くな
り、回復しないまま、私共の所を訪れて
下さいました。日程もあつた為め。

その方は健康法もよく心得ておられ、
大抵の忙しさには耐えて居つたようです
が、たしかクニアード夫妻の交通事故に
よる死と重なる葬式、遺児たちの世話、
そして、自分の務めなどで、非常に疲を
おぼえられてゐる矢先き、奥地旅行が重
なり、健康法にも勝てずに私共の所に来
られたわけでした。

私も食事にはできるだけ固い食物は出
さないように心掛け、その中に、鰻の洗
いも召し上つていただけたらと思ひ、出
してみました。ところが、鰻のあらいは
おいしいと云つて、普通に召し上がら
れました。身体の方も、時間の許す限り
休んで頂きました。その翌日、

「鰻の御馳走で、すっかり疲れがとれま
した」と仰言られたので、私もホット胸
をなでおろした事でした。鰻だけが葉の
ような役目を果たしたわけではないでしよ
うけれど、バスターズの鰻は、みなさんに
喜んでいただけるものなんだと思ひ込み
、それから来客には大抵鰻のあらいを召
上がつて頂くようになってしましました。
鰻を召上る客人たちが「バスターズ名産
の鰻はおいしいですね」と喜んで頂け
るのがとても嬉しいものです。

時には鰻が大きくなるのが間に合わな
くて、小さいのばかりという事もあつて
ご馳走でできない事もありました。

疲れている中をバスターズに来られ、鰻
の洗いで元気をとり戻した牧師さんが、
今年もいらつしやいましたので、柳の下
に泥鰻を置いておきました。でも、鰻は
喜こんで下さいました。「バスターズの
鰻はやっはり美味し」と言つて、
柳の下に泥鰻がおられない時もあるの
で、何かいつも居らせる方法はないかと、
時々考えらるものです。

バスターズのフランコは、工場から出て
くるので、不足という事と、地元は減
多にないでしようが、鰻は、たまたま、減
いや、しよつち中不足のような気がしま
す（ホテルで買ひしめてしまふからなの

SALÃO ARIZONA
RUA ADHEMAR BARROS

謹賀新年

あけまして御めでとうございませす
旧年中は申引立てを頂き、ありが
とうございませす。



一九二八年一月一日

アテマルデバロス街

戸田美容院

BAR MINAGUTI

賀正

本年もどうぞおなごめさす
お引さきまつ下さし。

一九二八年一月一日

パール
氷口商店

ルア・ドッキデカシマス街

内外食料品各種
飲物類・清涼飲料一切

だろるか)でもやはり一人の方の養鯉じや間に合わない向きもあるうと思ひます。養鶏のような勢いで養鯉もやったら、バストスの柳の下にはいつも泥鰌ならぬ鯉がいて、バストスを訪れる人々の口を喜ばせ、楽しませてくれるでしょう。完

16頁。若くして世を去った二人の親友の予言
(高橋 鏗骨氏)

秀公の従弟の米公(米田)は彼と同年で、新潟医専(當時は大学ではなかつた)を出て、開業医として今でも達者で、医療にあたりて居るのに反し、秀公は一介の行商人として幼いて居たが、胃癌に犯されて、貧しく世を去って行ったのを知り、本当に淋しい思いをしたものである。終り

にきび吹き出す頃……
の想い出

羽衣 太郎

月のかけが砂の道に二人の立ち姿をくつきりと浮き出させていた。彼女は其所迄来ると、立ちどまった。「本当に、もう明日は出て行くの?」
「うん、そうだ。途中で間違ひさえなければ明日の今頃は、ムダンサの荷物を積

郷 愁

住吉 豊隆

- 郷愁の街と聞かされバスターズに來りぬ夕餉は茶漬を喰ぶる
- 歌友の店訪ねて立てり生業のことにはふれず懐しきみる
- 糸姫の哀話ばかり工場を出て葎やぐ娘等と行き交う
- 同航の友と会いたる夜にして銃火くぐりし過去を語りぬ

Tinturaria Watanabe
謹賀新年
今年も倍旧の御引立を願ひ上げます。
一九六八年一月元旦
カルトリーオ下隣り
渡辺洗濯店

れば明日の今頃は、ムダンサの荷物を積んでいるだろうよ」
僕は淡々として答えた。彼女は、立つる位置を少し変えた。月の光りが斜にその横顔を照らしている。
「美しいなア」と、僕は、ふと感じた。すると、その僕の感しに応えるものの手を求めた。やわらかくて、あたたかい感じの掌だった。
「本当に、貴君は遠い所へ移って行くのね。惜しいわ。本当に惜しいわ」
「どうして?」
僕が、こう訊き返して、その瞳と瞳が会った時、僕は実に、生れて、その瞬間迄感じたことのない感情におそわれた。それは、運の爪先さから、頭の頂きに至るまでの五官というものが一度に感電したというように、嬉しくてもたまらなくて、すぐにでも泣きたいような、奇妙な感情の嵐であった。
彼女の瞳には美しい涙が、今にもこぼれ落ちぬばかりに溢れていた。
「私はお、私は、貴君が好きだったの。貴君が、たとえ日本人であつても、そのために、競争で貴君が日本へ帰つてしまふようなことになつても私は、ずっと貴君のそばにいたかつたの。」

加心

六八、九、元旦

旧年中の御愛顧を御礼し
尚存の御引立を御礼し
各店舗の御愛顧を
祈り賜す

CASA TARODA

太郎田商店

内外食料品 雜貨 飲料水 農薬品
水道用具 セメント 炭 一切
郵函 電話
一五六一

CASA MAEYAMA

謹賀新年

一九二八年元旦

昨年同様由列立を預いよす



前山商店

プレシデンテ バルガス街

電話 二二六三

二二六三

私のパイはシチアンテだわ。でも、そんなことは何んでもないことだわ。パイもママエも、いつも私に言っているのだもの。お前が好きになって、その人と一緒にしろうと思ふような人ができた時、私はお前を組で縛っておくようなことは絶対にしない。貴君に好きになつて貰おうと思つてしまつたものに、貴君は、貴は遠い所へ行つてしまつたもの。彼女の声は、ここまて来ると、ふるえて、あとは声にならなかつた。僕は野良着のまま、首に巻いていたレンソで、彼女の涙を拭いてやりたいた。動に駆られたが、危く思ふとどまつた。「ねえ、夕ロ。貴君はこれから先さ、リンスの方へ移つて行つたら、さつと日本人の娘をお嫁にするんでしよう。分かつてるわ。そして、私のことなんか、針ほどにも想い出してくれないんぞ。彼女には、自分の言葉で、自分を哀れに感じたのか、ふくらした美しい顔に、ホロホロと涙をこぼした。その涙の、つと頬を伝わるのを見て、いる中に、僕の視界は、ぼやつと薄れ始めた。僕は、じつと彼女の掌を握り乍ら「ねえ、ネウザ、そんなに悲しまないで日本人は、こういうんだぞうだ。」

山と山とは違わずとも、人と人とは又違ふものぞとね。僕も未だ十七、君も未だ若い。此処とリンスは、カミニオンで行つても六、七時間で行ける近さだ。逢わなければならぬことができたなら、いつでも逢える。僕は、君を優しい隣家の娘として、いつも尊敬していたが、君が僕を好いてくれるとは、今の今まで知らなかつた。僕は貧乏だし、君の家は、お金持で、シチアンテだし、君の家は、お金持で、僕にされる人間ではないと思つていたが、君に向つて今まで、ずいぶん勝手な態度を執つていたことと思ふ。どうか僕の至らなかつた点は許して下さい。今迄二人の姿を浮き彫りにして来た月は、雲に入つて、あたりは、うす闇となつた。ネウザは、レフかり掌を握つたまま、僕の顔のすぐそばへ顔を寄せて来た。しかし、二人とも、未だ幼かつたのである。お互いの呼吸が、じかに聴きとれるほど、顔を寄せ合つていながら、そのままじつと立つていたのだから……。「ネウザ！ ネウザ！ 家の方から弟の呼ぶ声に、いつまでも尽さぬ名残り

賀正

一九六八年一月元旦 を迎えました。皆様、おめでとう存じ上げます。相変らず、今後共よろしくお願い致します。

謹 話

第八代、蓮如上人へ、初詣でに來られたお弟子さまに御上人は「ドウトク、よ、いくつになつたぞ。つとめてお念仏申すべし」と、自ら思ひ「いくつになつても 身につかぬ念仏。」

バストスス南米本願寺

小林 志 願
世話方一同
仏教婦人会役員一同

御案内

謹 告

○一九六八年一月一日
午前八時から(約五十分)慣例の

修正会

がお勤まります。此の行事は、年の始めに修する寺の初行事です。皆様、お正月をお祝いなされる前に、是非初詣でなさいますように、おすすめ申上げます。 敬 首

バス トス南米本願寺

世話方一同

門信徒の皆様

を掌に強く残していた彼女は、「では、夕ロー。又、明日ね」の一言を残して、そこから百メートル余りしか隔って行かない彼女の家へ向かつて走り去って行った。桃色の花模様がついている薄青色のスカーツが、ひらひらとして、ぐがて家の方へ消えて行った。
僕の物心ついてから、最も貧乏華やか？ なりし十六才から十七才にかけての二年間、僕と三ツ違いのネウザは隣の裕福なシチアン子の娘であり、ポルトガル人を父に、スベイン人を母に、豊な家庭に育つていたが、ポロポロの野良着にハダシのままを、時々用足しに行く僕を、いつも太切に扱っていきたくれたが、いよいよ、そこから、リンスの近郊へ移転する前夜、ミイリヨの代金を受取りに行つた僕が、移転荷の支度もあるので、匆に帰ろうとする時、彼女は僕を送つて村道へ出る所迄一緒に来た。いつもハキハキとものを言う娘が、その夜に限つて妙に黙つてついてくると思つたら、月夜の道で愛の告白であつたのである。
翌日、予定通りカミニニオンが来て、荷物を積み下り、その夜は運転手の都合で一泊、次の朝早く僕達は出立したが、彼女はすぐそばでありながら、カミニニオンが出る時迄姿を現わさなかつた。
「いよいよカミニニオンが出る、という時、多くの道所の伯人達と挨拶を交して、ふと振り向くと、純白の洋服に白靴という姿で、ネウザが立つていた。
「……」
どちらか一言のものも言わないで、固く固く手を握つた。ネウザは一瞬ニコツとして、白い歯並みを見せたが、忽ち眼のふちは赤くなつて行くのだった。
そして、九年の歳月が流れた。
十数年のコロノ生活から、やつと独立農へと、僕らは戦勝帰国信念で、コチユチの親父との意見に逆らい乍ら、ささやかな農園を購へし、いよいよ入植ということに張り切つていた。
そうして或日所用でリンス市へ出るため、ゴインベール、リンス間のオニブスに乗つたところ、一つ置いた前斜の席に、三人の子供を連れだした伯人の奥さんが坐つていたが、その子供の年長の女の子の顔が、なんと、曾て、月夜の村の道で、僕が、なんと、曾て、月夜の村の道で、僕に愛を告白したネウザの面影にそっくりではなにか。
僕が、その子の姿に氣をとられるままに、その母親を見たところ、母親の方も僕の方を振り返り、オマ？、というような表情で、それから何度も僕の方を見る。遂に彼女の方から、こういつて訊ねた。「間違つていたら御免なさい。」

謹賀新年

各位共にお福代祈る

一九六八年

元旦

合資會社

橋本蚕糸

電話 一五

貴君は若しや、十年程前、イタジユビの近く、ホア、ソルテ植民地に住んでいらつしやつたことがおありではありませんか。僕は答えた。

「そうです。九年前、ホア、ソルテ村に住んでいたハゴロモ、夕ロリです。僕は「やっぱり。やっぱり、そうだった。曰本人のお方は、よく似ていらつしやるのだけれど、貴君だけは違える筈がないと思ひましたわ。」

彼女が僕の姿を一層上から下まで委しく観察してから

「夕ロリさん。貴君、奥さんはい？」

「ネウザさん。僕は今も未だ独身でいます。父も母も元気で。一度遊びにいらつしやいませんか。」

「まあ、夕ロリ。貴君は今も独身！。車中の方が振り返るような声であった。やがて、リンスの小さなパールで向い合った僕は、一別以来の話に花を咲かせたが、彼女は僕がホア、ソルテを去ってから、三年目に現在の主人と識り合ひ、そして結婚、優しくよい御亭主で、

「本当のところはねえ夕ロリ、今日貴に会うまで、貴君のことすっかり忘れるほど、私の結婚生活はうまくいっている。でも、貴君が今も独身でいらつしやると聞いた時は、私、ハットしましたわ。いや、結構です。どうぞ、今から由、

又、さつぱりと僕のことなんか忘れて、幸せに暮して下さい。今度、お目にかかるときには、僕も、自分の妻を貴女に紹介出来るようになっていゝことをしようし「ぜひ、そうなって下さいね。貴君はさつと良い御主人におなりになるわ。」

彼女は、そういって、今も変わぬ美しい瞳で僕を見ながら、左掌を僕の右掌の上へ載せた。左掌の指にはしっかりと結婚指輪が嵌っていた。

御 礼

金 一封

御子息昇様の香奠返しと御寄付頂きました
バスト又南米本願寺

佐藤 豊様

御 禮

金 一封

故浜本涉様の香奠返しと御受けました
バスト又仏教婦人会

浜本 サナ様

御 禮

金 一封

御子息昇様の香奠返しと御受けました
バスト又仏教婦人会

佐藤 豊様

世にも不思議な民族

梅津喜平

ナタールと正月（歳末と新年）のあわただしさを覚える事ですが、お正月は日本のな雰囲気、ナタールは西洋的なものを感ぜさせられます。そして、クリスマスに深い関係のあるイスラエル民族、即ち、エダマ民族のことを書いて見たいと思ひます。

去る六月に、アラブ連合と、イスラエルの間に熱い戦争があり、實質的に三、四日間の戦で、イスラエルの一方的な勝利のもとに停戦となり、その後、しばらくアラブ軍がイスラエルの駆逐艦を沈め、スエズを占領して、エジプト軍が、イスラエルを攻撃した事より、又再開されたと思つたが、イスラエル軍が、エジプトの石油コンビナードを爆撃し、イスラエル軍の反撃となつたが、其の後三時間、小隊を保つて居る様で、やれやれといふ処です。

両者の間に、止むにやまれぬ力があるから、相手をやっつけなければ、こちらがやられてしまふという不安があつて、お互いに脅かされるものがあつた。だつた。出来れば、人類無益の殺傷は避けたいものです。

世界の平和戦争は、もつと別な形で行われる事を願ふものである。茲に天の配慮かどうか、海外に於て、米國にエダマ人が一番多く、其の次に多いのがソ連である。どちらも共和国だから住み易いのである。アラブ連合が、イマイ言つても、ソ連がにえさらのは、そこに原因があるものと想われるのです。

才二次大戦後に、祖国復帰運動が活発になり、世界に流亡して居た彼の民族が、アラブ人の住む地に帰つて来たのである。四国より小さい国にしがみつかなくとも、移住して、そこに彼等の理想郷を見出したら良いと思われぬのです。

アマゾンや、北伯地帯に入つて開拓すれば、何億かの人間が移住出来るだらう。キブツ的集団農場の様によれば、北伯の地も、緑なる、乳と蜜の流るる地（カナサン）となるであらう。

今日、日本が関東軍を以て滿洲に武力侵入で移住した様な事は困るが、自動小銃の代りに、エンジンや、戦車の代りにトラクター、軍艦の代りに貨物船が石油タンカーを以て大型移住すれば、アラブ人に憎まれなくともすむだらうと思つて、元々同一民族で系図も同じであつた。

Advogacia Kobayashi

RUA PRES-
VARGAS
X RUA 10 de -
NOVEMBRO
FONE. 105

小林書店
小林商業事務所
小林法律事務所

謹賀新年
一九六八年 元旦

電話 一〇五

COOP. AGRI. DE BASTOS

賀正
1968年1月元旦

バストス産業組合

RUA 10 de NOVEMBRO
FONE. 10 E 11

謹賀新年

一九六八年一月一日

シネバストス・バールジネ

サンパウロ新聞代理店

電話 四四

運輸部 サンパウロバス

バストス市 アベニード・ガスパル リカルド 電話 十三

ブラシダ冷凍会社

バストス市 オデノベンブロ街 電話 五三

デポジット・サンパウロ

聖市 アベニード・エスタード 三三〇三

電話 三七・七〇〇三

七一・七六四七

聖市中央メルカード

カーザ・ボックス ヒ六

ウイルソン冷凍会社代理店

バストス市 アベニード・ガスパル・リカルド C.P.7

養鶏部 バストス市 ファルツォラ区 シャトカラ区

信太兄弟商會

イスラエルの民族の始祖アブラハムに
 二人の子があつた。正妻の子イサクが、
 イスラエルの系図となり、庶子のイシマ
 エルがアラブ人の系と、別れたといわれ
 ますが、それが今日、何千年來の仇敵と
 してイガミ合つてゐる遠因となつてゐる
 のです。

聖書の繪巻物語りは、長くなるので省
 略しますが、只、神より選ばれたイスラ
 エル民族が、神の選民意として、余りに
 も強いので、ヒットラーに嫌われ、アラ
 ブ人にも憎まれる原因にもなつてゐるよ
 うです。イスラエル民族（ユダヤ人）に
 まつわるものに、エジプトの地より脱出
 たいと思つたが、エジプトの地より脱出
 し、故郷カナンの地を目指して四十何年
 もかかつた移住の歴史も、私共の参考に
 なります。それが、これに出でくる指導者モ
 ーセの事や、ヨゼフの夢物語と、七年豊作
 を七年の飢饉に備え、自分を奴隷に売つ
 た兄連が穀物を買ひに來た事、救世主キ
 リストの降誕とヘロデ王の迫害、そして
 ローマ帝國の總督ピラトの前に捕えられ
 て、人民裁判で十字架架刑になり、ゴル
 ゴタの丘に例れ、死にて葬られ、三日目
 に復活。そして弟子達の宣教等、一連の
 繪巻として続くのですが、彼の民族の最
 大の誤りは、キリスト否定した事にあつ
 た。そこから悲劇が始つたとも言えまし
 よう。

才二次大戦迄、祖国を持たざる国民と
 して、世界を流浪したのである。お金持
 が沢山居つて、世界の富の三分の一を占
 めると云われる位です。小ぢなな回
 位い買えさうですが、各地に散在するだ
 けである。

ノーベル賞の授賞者の中に、科学、物
 理、医学、文学、其の他で、三四十人が
 辨出してゐると云われている。宗教的に
 はキリスト教、ユダヤ教、イスラム教が
 發祥の地であるし、コミニズムの元祖
 マルキスもユダヤ系の独逸人と言われ
 いるし、右と左の思想も彼の民族から生
 れるのです。其の様に神の祝福もあれば
 、試練もあつたのです。

大戦中、ヒトラに呪われて、アンシユ
 ビイツに於て六〇〇万人がらの人殺さ
 れたのですが、それでも滅ぶ事なく、戦
 後の祖国復帰運動で、現在の地にアラブ
 人を追ひ出してイスラエル本國が出来た
 が、ナゾの國です。

追ひ出されたアラブ人は、骨髄まで怨
 が滲り渡り、先のシナイ戦争、及び去る
 六月の戦争となり、二度ともイスラエル
 の勝利に帰し、更にアラブ人は追ひやら
 れる結果となり、飢と困難にあえぎ、怒
 りと憤満、恨を増す悪循環となつてゐる
 のです。

Mobiliaria Fukumori

福森家具店

シネマカン上

福森商店

ドッキゲデカシアス 街

高級ガラス製品一切
 陶磁器類 一切
 台所用品アルミ器具

本年も相変らず御引立願ひ上げます。

恭賀賀新年

九六八年 元旦

Relojoaria Takata

FONE 93

高田時計店

電話 九三

謹賀新年

一九六八年 元旦

今年も相変らず御引立を
 希い上げます

時計・めがね
 仲びわ・ブリンコ
 万年筆・その他
 貴金屬・宝石類
 ロードビアリオ前

謹賀新年

一九二八年一月一日

フレンチコロ制炭業会

アウロフアツク

アジパットデ

ピペラジータ

代理人 鶴 勝



而し、イスラエル人は、迫害と試練の中にも見捨てられず、彼の民族を理解し保護した人も沢山あった。其の人達の恩を永久に忘れないうために、彼らの名を記しているのに、ゴールデンブツタへ黄金の本」という本がある。そこに日本人の名が二人載っているのです。その一人は中山大佐、旧陸軍随一のエダヤ通の研究家であった。コロニアの聖書学者湯浅牧師も彼の話を聴かれたそうである。

と、黄金の本に銘記されていくそうです。イスラエル民族悲願の国造りが、大戦の開始められたが、言語の統一が先ず第一の問題となつたのです。それで古来からの原語であるブライ語で統一をしたのです。外国で育つたそれらの子弟達は、それぞれ外国の言葉が入り乱れて話さず、日本からヘブライ語の勉強に行つた大学の先生が、タクシイの運転手が六ヶ国語を話すと聞いて驚いたそうですが、運転手の言われるには、

「元来一ツの言葉で生活出来るのは一番幸せなんです。エダヤ人はそれだけに惨めだつたんです」と言われた時、シンとよつて、その国の言葉を覚えられた苦行は私達の想像以上だと思えます。ブライは私達の方から聞いたんですが、サンパウロあたりの上流階級に、外にエダヤ人が多いとの事です。エダヤ人の宗教祭日に、門を閉めて休んでゐるのを見ると、やはり彼の民族である事が判るそうです。一面に於て、異民族と容易に交わらぬ風習が強いのです。他人種と結ばないなら、彼らの仲間より離れず行く以外にないようです。

於て特務機関だかにたずさわつた人です。が、聖書的に彼の民族を理解され、上層部に身命をもつてかけ合ひ、保護に当らされたのです。その為には昇進も遅れ、遂に退役させられたのです。石原完爾とか彼とかが、陸軍を牛耳つて居たら、日本はもつと変つて居た思ふのです。もうひとりの方も、やはり旧陸軍の樋口少将という、関東軍の参謀本部に居られた人ですが、特務機関長をされた時もありました。エダヤの難民が、ソビエト経由でハルピンに逃がれて来た。それはヒトラの在政で欧州が不安になつたからですが、当時の日本は枢軸国でドイツに気兼ねがあった。けれども樋口少将は身を以てかばい、それらの難民を救はれたのです。こういう方々の名を忘れてはならない

誤邪苦茶年始

勝南

新年明けましておめでとうございます。昨年中は読みずらい愚老の字をお叱りなく週報御愛読、誠に有難う存じます。漸く新年号の原紙を書き了え、刷り上げたのを見ると、誤字脱字、草鞋の破れたような字の羅列のだらしたさにわれながらガツガツ致します。ナニ・ガツカリするのは編輯部と読者の方だつて、御座るのにこの勘弁を頼みます。文字の不出来の言訳はこのくらいにして、さて、お正月は何めでたいか？なんておぼずかし話はやめにして、のんびりお正月を迎えることにしました。愚老は今年も還暦に当るのですが、先日忘年短歌会で遠く住む吾娘より届きし還暦の

赤き頭巾は素直にうけむ。という愚作を酒井先生からお褒めにあずかったが、赤い頭巾をかぶるなんて、あんまり恰好のいいものではありません。マア、覚悟決めて、かぶるととに致しましたよ。

先日、同年のY君に会つたところ、昔なら今年が還暦じゃが、戦后は満で数えろから、来年が還暦じゃとおっしゃる。なんば戦後一つ若かく勘定するようになつても、明治戊申(四十二年つちのえさる)十一月廿日生れは、かわらない。とすれば、今年が六十一年度の戌申(二黒土性)と、暦が還つて来たことは、どうしようもない。別に理屈でこねまわすわけではないが、一年還暦を延ばしても、死ぬ時は一年先さへ延ばしては呉れんぞ、と、やり返たら、Y君は嫌な顔して帰りましたわい。愚老も老人になつたことを俾張つていふ訳ではありませぬ。

母念に皴引き伸ばし髪剃つて。若か、えりたるが如き錯覚。今、昇。これはスザノ市の今老の遺作であるが、晩年老が若かさを羨しんでいる感覚出ていて気毒になりますな。

老い骨の軋しむに似たり文机に。むかえは椅子のぐらつける音。勝南。長が病めるわが老馳をいかにばかり。上手に誂まむと苦心しつ寝る。今、昇。

しかしながら、産割運動とやらで、子供の生まれる数が減つて、老人が長生きするようになる、中には愚老のように無能の鼓盪しが段々増えて、世の中は一体どうなるのでしようか。といつても「ナラマシ」へは行きたくもなし、まだ、せいぜい憎まれ口を叩いて世にはびこりたいのですが、どんなもんてしようか。

死亡通知

父湯原有米吉(五十七才)儀、突然病に倒れ、十数日に亘る家族一同の看護の中斐もなく十二月二日早朝永眠致しました。尚葬儀は仏式を以て同日午後四時半自宅出棺ヲワルヲ、パラータ墓地に埋葬致しました。

茲に謹んで生前御交誼を賜りました友人知己の方に御知らせ申上げます。

一九六七年十二月二日

聖市、ボスケグ、サウーデ区、グワイーラ街八十六番

- | | |
|----------|----------|
| 故人 | 湯原 勢津 |
| 故人妻 | 省 吾 薰 |
| 喪主長男 | 西 村 温 子 |
| 妻 | 省 三 郎 |
| 長女 | 一 省 雨 |
| 夫 | トシ工 |
| 次男 | 省 三 |
| 妻 | ルイ子 |
| 三男 | テレーザ |
| 妻 | 荷 苗 |
| 四男 | 湯 原 |
| 妻 | 紀代子 |
| 次女 | 真沙子 |
| 三女 | 友 子 |
| 四女 | 友 子 |
| 五男 | 友 子 |
| 五女 | 友 子 |
| 六男 | 友 子 |
| 六女 | 友 子 |
| 親戚代表 | 野 信 |
| 友人代表 | 太田 新 清 平 |
| バストス在住各位 | 美沙子 |

短歌

バストス短歌会では、十二月十七日に森重居に於て忘年歌会を催した。当日は、例会二百回記念祝賀を兼ねて遠くグワイラ、オズワルド、クルース、リメイロ、デ、マイオ等の歌友方の友情出席を得て、午後一時より、酒井繁一先生を中心に予想外の盛會裡に午後八時散会した。

出席者は十五名であつた。左に作品各人一首づつを高点順に記す。

一と区切りもの書き了えて行つ庭の垣根に朝顔は暁を告げしき 宮武勝甫
流行にかかりもななく街を行くジプシーの女 紺野幸水
裾長く引き 月見草月なき宵を群咲きてその純白を塵に競える 森重羊鈴
烟まで届けてくれたる廻覧状われの手始むつきてゆくなり 土井はやし
ジプローマを手に壇上に立つ吾娘を捉えしッラツシニの閃光微る 森重扶美
農鏡に文句言いつつ時きつけれ作物の上に今日も雨降る 志伊良二也
幼児が作りし泥の夕御飯おいしと言えと夫にささやく 牛尾陽子
消極の日にして金を諾いつつ自負に満ちたる言葉開き居り 如藤 操
憂うつを除かむ想いに洗いたるシートは乾竿に夏陽を返す 中村花枝
ねは季節を知らず相見たる日を原形として竹ちつくす 酒井繁一
君といし街の灯が自動車のパツミラーにほのかに煙く 八幡興三
陽のささめ一隅に細き豆生えて悲哀に似つ白き花咲く 團田敏子
鳳凰花血の色に咲き交通事故をこくなりし人の葬列が行く 山根久子
味を追い夜を徹せしも幾度か多霧がアンパン作りと笑われながら 石橋美洋雄
祖国復帰の再びならぬ沖繩の贈ミラジオのニユース聴き居り 塚 昌山
う孫らにかまけることも妻とわれの接点にしてひとときありぬ 戸崎清作
リンリンと真夜鳴きをめし鈴虫は贈りし人の心つたえて 如藤ふじ
丘の上の小道を行けば牧草の葉は音もなく土にこぼるる 藤藤まりえ
すぐれたる景色はあらず百里来てマ州一角の土を踏みたり 如藤かおる
軒垂落つる音して雨止みぬ夜を返し啼く 似藤春芳園
鈴虫の声

当日は、森重家好意の山海珍味の饗應を遠慮なく頂戴し、各人隠も其の喫など出て、なごやかな歌会であつた。

EXPRESS de PRATA

バストスの皆様へお知らせ
オニブス エキスプレッソ デ プラタ

○今までの、夜のサンパウロ便の外に、もう一回昼の部が就働します。十二月二十日より発車。

大型、メルセーデス新車。

イアクリ発 サンパウロ着
十一時 十九時四十分
サンパウロ発 イアクリ着
十二時 二十時

これは、今の処バストスへは入りません。

EXPRESSO de ADAMANTINA LTDA

○エキスプレッソ デ アダマンチーナ

此の度、エキスプレッソ、デ、アダマンチーナが、バストスへ入るようになりました。切符を取次致します。

ドラセーナ行、バストス発
七時四十分 十三時二十分

途中、パラプアン・オ・クルース・アダマンチーナ・フロリダ・ドラセーナに入ります。

ツッパン行 バストス発
七時三十分 十時三十分
十七時二五分

この車はツッパンまでです。

マリリア行 バストス発
十五時二十五分

この車はマリリアまで各町に寄りマリリアが終点です。

御問い合わせはロードビリアオ

長 橋 まで
右御利用下さい 電話 二二一番

日系人闘牛士

本場で大活躍

夢が実って松舞台で大人気者に

沖縄出身の日系ペルー人二世が、闘牛士として、本場スペインで活躍している。リカルド・比嘉満武さん二十八才の青年だ。まだ一流の闘牛士とはいえないが、去る八月六日、一年ぶりで出場したマドリッド郊外での闘牛では、みごとに成績をおさめ、大変な人気者になった。

サン・セバスチアン・デ・ロス・レイエスの闘牛場。赤い砂の上を、黒い牛が砂ぼこりをあげて突走る。比嘉さんのあごやかな布さばき、観客席からは「ブエノ、いいぞ」「オレ、レシッ、かり」の声援と拍手わき起った。

比嘉さんは、一頭目で「両耳としつぽ」を獲得するという上々の出来であった。闘牛では客の反応によって、審判はうまい演技をした闘牛士にまず「片耳」を与え、もつとうまいと「両耳」最高のものは「両耳としつぽ」を興えることになっている。

牧場の武者修業で腕をあげるスペインの闘牛の歴史は古いが、日系闘牛士は比嘉さんがはじめてだという。

比嘉さんの一家は、農業移民として沖縄からペルーの首都リマの近くに移って来た。リカルド・比嘉さんはその長男である。ペルーも昔から闘牛の盛んなところだ。リマには、世界で二番目に古いといわれるアチユ闘牛場がある。比嘉さんは小さい時から、近所に住んでいた闘牛士にあこがれ、小学生の頃には闘牛の雑誌を読みふけり、映画、血と砂、を見て心をおどらせた。

しかし大抵の母親は、子供を闘牛士にさせたがらないものだ。比嘉さんのお母さんも例外ではなかった。中学生の時、比嘉さんはどうしても闘牛士になりたいと家出まじりしたが、見つかって連れもどされた。

だが夢は捨て切れなかった。リマのサン・マルコス大学を卒業後、地方の牧場に行った。そこで牛に突きとばされているうちに腕があがって、一二年後にはアチユ闘牛場に出場するまでになった。次の夢は本場スペインへ行くことである。

「あんたがしあわせになるなら仕方ない」と母親も根負けして、ついに闘牛で身をたてることを許してくれた。五年前のことである。

スペインに渡った比嘉さんは、住年の

BAR Yaguiura irmãos

比嘉新武

本年も倍旧の串引を願います

一九六八年

一月一日



パール柳浦

シネマかん上角 電話 十九

アテンション！ ツパン行朝のオニブスは七時です。七時半はあやまりです。ポイントの長橋より

の名闘牛士マヌエル・ビエンベニーダ氏の教を受け、三年前にマラガで初舞台をふんだ。

ところが、スペインの闘牛の世界はきびしい。外国人の闘牛士には一級の高を払わなければならないことになっていて、興行主は安くてもスヘイン人の若い闘牛士を優遇し、無の外国人に高い金を出してまで使おうとしない。

比嘉さんは一昨年、昨年とも、出場回数は一回だけ。だから今回の出場は、比嘉さんの沈滞気味だった闘牛士生活に、活を入れる大事なチヤモンズだったわけだ。

ボスターには宣伝効果を考えたか、ペルルー人ではなく、リカルド・ヒガ・ミツマルとなつていた。場内には「祝比嘉満哉君」と、漢字で横書きした幕まで揚げられて、当国闘牛場初出場の日本人、リカルト・ヒガ・ミツマルと書きたくていた。

比嘉さんのみごとな演技にさかんな拍手が起き、観客席は審判に有利な判定を求め、ハンカチの波でうはった。比嘉さんははじめ「しっほ」をとり、両手に耳としっほを持って場内を二周し、拍手にこたえた。

「頭をよく使っている」
「まだよくなるだろう。ただ、いいパトロンに恵まれるかどうか」
翌日のマドリッド新聞は、比嘉さんの「落着くと牛あしらいの妙」をたたえ、「名闘牛士の風格がある」とほめをやした。

「日本公演も」と大きな夢
比嘉さんは激戦のあと、闘牛哲学をこう語った。
「闘牛は技術のほかには運もある。また勝負だけでなく、闘牛という芸術を人の前でつくらなければならぬ」

比嘉さんの、芸術づくりの夢はさらに広がる。セビリヤや、マドリッドの大闘牛場で力を試したい。そしてときどき闘牛の日本公演の話が出ると、「日本でやれたらいいな」と思う。

ペルーにいる母親からは、よく手紙で「成功して早く帰ってきなさい」といつてくる。だが比嘉さんは、本場での武者修業に、つとめることしか念頭にない。ので、まだ自分、生れ故郷に帰えるつもりはない。

完

アテンション!

ツパン行き、朝のオニブスは七時です。七時三十分にはありません。このオニブスはツパン止りです。

HOTEL E BAR PRIMAVERA

謹賀新年

本年もどうぞよろしく
一九六八年一月一日



ホテル・バール
プリマヴェーラ

森川悠一

電話九二

AVISO

歌合戦

のどじまん

お知らせ
一月六日(土)午後八時
会場バストス産業会館

新しい趣向で開催します
賑々しく御来場下さい。

共同主催
バストス連合青年團
ひばり楽團

Farmacia Bastos

謹賀新年

旧年中は格別の御愛顧を賜り有難うございました
尚、本年も一層の御引立を懇願いたします

一九六八年一月一日

ササキ薬局

郵函
電話

一五
一一
二五

TORTUGA

POLIVITAMINICO

Companhia

Zootécnica Agraria

謹賀新年

養鶏家各位にとつて本年は
最良の年でありますように

一九六八年一月一日

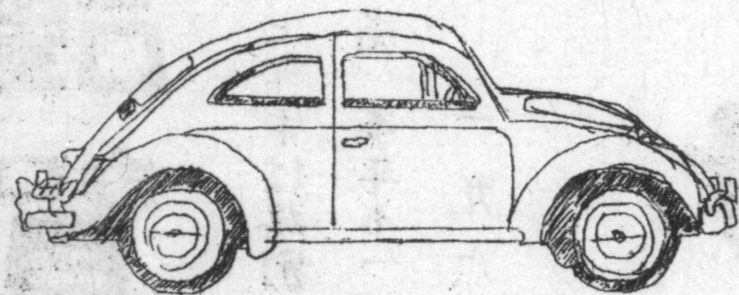
トルツーガ

家畜製薬会社

代理人 小野志



ヴォルクスワーゲン Volkswagen



ヴォルクス
コンビー
カルマンギア
ピックアップ

カリフォルニアモトル
CALIFORNIA MOTOR SA
カリフォルニアモトル
OSWALDO CRUZ
オズワルド クルース 市
C. POSTAL 156

VOLKS WAGEN PARA TODOS
ヴォルクスワーゲンは 皆さんの車
TODOS UM VOLKSWAGEN
どなたさまも 一台づつのヴォルクスワーゲンを

皆さの御多幸を祈ります
一九六八年一月一日



謹賀新年

Aruso de Cine Bastos

謹賀新年 1.1.1968

六七年十二月三十一日(日)十時半 六八年一月元日(月)九時
 松竹 おはなはん 岩下志麻 加藤 嘉 平幹二明
 天竺色 テレビに演劇に今も日本中の人気をあげて現存のおはなはん、お見逃さないよう。
 一月二日午後三時より(火) 夜九時より二回興行
 伯光 二代目ねずみ小僧 尾上菊昇 尾上菊子 尾上菊助
 演劇 式三番及、お座敷小唄、バレー月影のナポリ、等、長唄舞踊 雨の五郎に御期待を！
 一月三日(水) 四日(木) 両夜とも九時
 日活 黒い賭博師 小林 旭 富士真奈美
 天竺色 ホーカを来い、ダンスでこい 国際賭博師を向うに押し、黄金の右腕に闘魂激さる！
 一月五日(金) 九時 六日(土) 十時半
 東宝 怒涛一万里 浜 美枝 三船敏郎 佐藤 允 村田 亮
 一月七日(日) 十時半 八日(月) 九時
 東映 任侠一代 村田英雄 北島三郎
 天竺色 新ら投げろ 命知らずの三人が、ドスに挑んで嵐を呼んだ！
 一月九日(火) 十日(水) 両夜とも九時
 日活 現代っ子 桂小金治 中山千夏 市川好郎
 天竺色 現代っ子がチャッカリいいた愛の設計図 鈴木やすし 松原智恵子 小沢栄太郎
 一月十二日(金) 九時 十三日(土) 十時半
 大脱線 桂米丸 金原亭馬又助 三笑亭夢楽 柳屋小せん
 外落語界総出演豪華決定版

急告

一月五日よ...
十三日迄の
一週間、サンパウロ市バス
トス学生カラガリーナ隊が参
ります。

医大生・薬大生約三十一名

学生男子十九名
女子十二名

主なる仕事

○一般の方々(学童を含め)
の検便

○血液検査

○学童の身体検査
(肺病防衛のため)

○婦人衛生講話 一月八日
(性と精神学) 四日間

会場

バスロス産業会館

サンジョセ中学校

で実施

バスロス
いたしますから、是非御出
下さい。

一切無料です。

主催 バストス出身学生会

後援 バストス日伯文化普及会

金一封也

御禮

今回貴下がエスベランサ区へ御移転の節当へ御
寄附下さいました。厚く御礼申し上げます。

最上克己様

御禮

フンダトール デカテキスタ、
フレーマルチンニョ神父御一行来植
の節、西瓜・メロン等の御寄贈があ
りました。
ありがたく御礼申し上げます。

バスロス暁の星会

眞野四郎様
宇佐美宗一様

謹賀新年

各位高堂の萬福を祈る

一九六八年元旦

Cooperativa Agr o-Avicola de Bastos

RUA PRESIDENTE-
VARGAS-
396

アグロ

アビコラ組合

ルシア・プレシデンテ・バルガス街

電話 十四三

ESCRITÓRIO BASTOS DE CONTABILIDADE

Rua Pres. Vargas, 327 Bastos
FONE 114
C.P. 35

Seguro de Responsabilidade Civil
União Brasileira Companhia de Seguros Gerais

告 車を使う人達へ！

一九六八年一月より

運転手（自家用車にいたる迄）保険

（レスポンスビリティターゲ シビル）保険に加入

せねばならぬよう法令が出ております

○ 当事務所に於ては

保険加入に必要な手続をいた

します故 至急御申込み下さい

エスクワトリオ バストス デ コンタビリターテ

バストス 会計事務所

島 本 昇

電話 一一四

謹賀新年

一九六八年一月一日

島 本 昇

自宅電話 一五九

求人広告

島本会計事務所ではたらく十八才以上の男女数名入用
希望者は至急おいで下さい